

金澤町家巡遊2023



町家の夏休み

in 東山

7/28(金)・29(土)・30(日)
10:00-17:00

ひがし茶屋街で有名な東山は、旅行者にも人気のエリア。1階にキムスコと呼ばれる細い格子、2階に座敷のある茶屋建築の美しい街並みが特徴です。

メインの通りを外れると、入り組んだ路地にひっそりとした町家が並び、昔ながらの職人も多い、生活が息づく地域です。

少し坂を上れば卯辰山。街の近くにある山だからこそ感じられる独特の自然、歴史、文化があります。

子どもたちはもちろん、老若男女、多くの方に、夏休みの自由研究気分、新しい視点での東山を、楽しんでいただければうれしいです。

拠点町家



どんぐり倶楽部

(金沢市東山2-4-5)
※2023年はイベント期間中のみオープン

どんぐり倶楽部は、2024年4月にオープン予定の文庫です。絵本の他、金沢の歴史と文化にまつわる文献など約2000冊を所蔵。イベントなども開催予定。

拠点町家 10:00-17:30

町家巡遊2023の情報が集結する拠点町家。まずはここに立ち寄るのがおすすめ。

建物解説 7/28(金)

改修設計されたむとう設計の武藤清秀さんによる建物解説あり。随時開催。予約不要。

町家箱作り

いつでも自由にお作りいただけます。
参加費：1000円(マステ付き)

町家紙芝居

赤池佳江子さんの絵で金澤町家研究会が制作した紙芝居を、見たり読んだりできます。読み聞かせ：新垣りか(どんぐり倶楽部)

黒瓦&黒猫クッキー

HUG mitten WORKS 特製、黒瓦と黒猫のクッキーを限定数販売します。

夏休みの謎解き

まちやのなぞはまだなぞなのだぞ

東山謎解き散歩

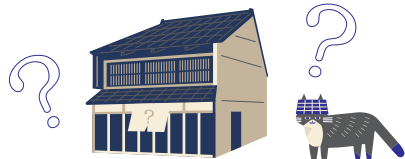
①どんぐり倶楽部で謎解きキットを購入(100円)

②東山の謎スポット5ヶ所を巡り謎解きに挑戦(裏面map参照)



謎スポット：多華味屋・丸八製茶場
ギャラリー&カフェ 椋・即願寺・宝泉寺

③全部解けたら、どんぐり倶楽部で最後の謎解きをして、景品ゲット!



謎制作：ミステリーカフェ 謎屋珈琲店

夏休みの自由研究1

まちやのわにはにわのわしがある

関守石作り

7/28(金) 10:00-12:00

講師：松本 清(植松造園)
会場：植松造園(東山1-29-1)
※雨天の場合はどんぐり倶楽部
定員：10人
参加費：1000円

50年以上造園のお仕事をされてきた松本さんに教えていただき、石に棕櫚の縄を縛って、結界となる関守石を作ります。結界はもちろん、オブジェにしてもよし。
※汚れても良い服装でご参加下さい。



夏休みの自由研究2

しゅかべのしゅざしきしょうじしゅうりちゅう

障子の石垣張り

7/28(金) 13:00-16:30

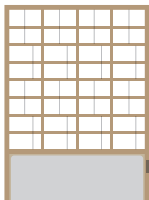
7/29(土) 13:00-16:30

講師：永嶋 明(表具錦芳堂)
北村光枝(北村表具店)
会場：北村表具店(東山1-4-20)
定員：各回6人

(こどものみ参加可/10歳以上/大人見学可)

参加費：1000円

石垣張りは、紙を張りつなげて継ぎ目をあえて見せる技法です。百万石の名工や現代の名工にも選ばれている表具師・永嶋さんの指導の下、五箇山の手すき和紙を使い、江戸時代から住み継ぐ登録有形文化財・N邸の障子を張り替えます。最後は皆でN邸に取り付けて完了。見学自由。



夏休みの自由研究3

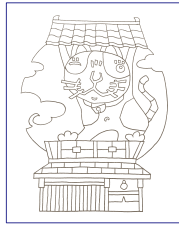
あかまちやおおまちやきまちのまちや

加賀友禅金澤町家染め

7/29(土) 10:00-11:30

7/29(土) 14:00-15:30

講師：高田 克也
会場：どんぐり倶楽部
定員：10人ほど
参加費：2000円



伝統加賀友禅工芸展でも、2年連続金賞を受賞された加賀友禅作家・高田克也さんによる金澤町家と町家猫のオリジナル図案で、ハンカチに友禅染めの体験をします。



夏休みの自由研究4

となりのたけがきにたけぼうきたでかけたのは
たけぼうきたでかけたかったから

竹箒作り

7/30(日) 10:00-12:00

講師：松本 清(植松造園)
会場：植松造園(東山1-29-1)
※雨天の場合はどんぐり倶楽部
定員：10人
参加費：1000円

造園の職人さんは箒や土をならすかき板などの道具も全て自作されます。熟練の造園職人・松本さんに教えていただき、竹の枝で手箒を作る体験をします。
※軍手をご持参下さい。



夏休みの自由研究5

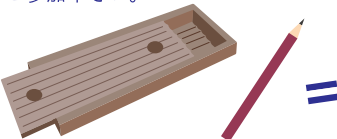
たてかけたこたてぐみだてたてぐや

ふでばこ作り

7/30(日) 13:00-15:00

講師：般若芳行(工坊般若)
会場：どんぐり倶楽部
定員：各回5人(小学生以上)
参加費：2000円

どんぐり倶楽部の家具も制作されている家具職人の般若芳行さんのご指導のもと、木製のふでばこを制作します。小学生から大人まで、楽しくご参加下さい。



朝の遠足1

眺望点を巡る

7/28(金) 8:00-10:00

ガイド：白石英巨(金沢大学)
定員：10人
会費：2000円(四知堂の朝ごはん付き)

金沢市景観政策課の山下泰裕さんにご同行いただきながら、東山・卯辰山・橋場町エリアにある数ヶ所の眺望点を巡ります。眺望点については裏面map右上にも記載がございますのでご覧下さい。



白石英巨(しらいしひでお)
1983年生まれ。金沢大学人間社会研究域人間科学系講師。2008年から株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバルにて発展途上の都市交通マスタープラン策定調査などに従事。仕事の傍らで2020年に京都大学大学院博士後期課程を修了後、2021年から現職。専門は建築・都市・交通計画。



朝の遠足2

古地図でたどる東山の大地と水

7/29(土) 8:00-10:00頃

ガイド：高橋元貴+下坂裕美
定員：10人
会費：2000円
(喫茶グライダーの朝ごはん付き)



卯辰山の裾野に広がる東山エリアを、いくつかの古地図を手に探索します。地形や水系、町割りを観察し、まちの成り立ちを読み解きながら歩きましょう。終了後は、喫茶グライダーでコーンブレッドとアイスティの朝食を。



高橋元貴(たかはしげんき)
1986年生まれ。金沢工業大学建築学部建築学科講師。東京大学大学院工学系研究科建築学専攻助教を経て、2022年より現職。専門は建築史・都市史。都市および建築の歴史を、実測調査や図像史料、古文書の読解を通して研究。著書に『江戸町人地の空間史ー都市の維持と存続』(東京大学出版会、2018年)など。



下坂裕美(しもさかゆみ)
1989年生まれ。一級建築士。建築デザイン事務所<川川>代表。<あとといえ>所属。大学院で都市史を専攻し、沼地や島嶼について研究。清水建設設計部に勤めた後、2022年より拠点を金沢に移し、町家や町並みに関わる仕事を始める。

ちょっと遠出

江戸村いろは風鈴展

7/12(水)-8/27(日) 火曜休園

日本各地のいろいろなデザインの風鈴の音色を楽しめます。

会場：金沢湯涌江戸村
(湯涌荒屋町35番地1)

協力：金沢工業大学建築学科土田研究室
てらまちや風心庵



朝の遠足3

卯辰山の日陰を歩く

7/30(日) 8:00-10:00

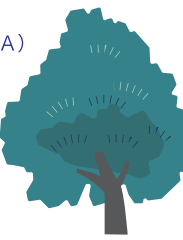
ガイド：勘村洋和(HISOCA)
定員：10人
会費：1500円
(朝ごはん付き)



東山の住人で、グラフィックデザイナーをしながら苔と草花の活動もされている勘村洋和さんに、毎日のように散歩されている卯辰山を案内していただきます。キリシタンの歴史、撫育所、ハッタロウ伝説など、卯辰山に眠るさまざまな歴史に思いを馳せながら歩きましょう。お天気がよければ山の上で朝ごはんも。



勘村洋和(かんむらひろかず)
1975年生まれ。都内デザイン事務所勤務を経て、2006年よりフリーランスのグラフィックデザイナーとして活動。2015年に出身地である金沢にUターン。2018年よりデザイン業と並行し、HISOCAとして、おもに国内に自生する草花や苔を用いた鉢植えの制作・ワークショップなどの活動を行っている。



夜の遠足

巡る夜の東山

7/29(土) 19:30-21:30頃

ガイド：奥村久美子(奥村設計室)
定員：19名
会費：8000円(お酒+付きだし)

東山に生まれ育つ設計士・奥村さんの案内で東山界隈をぶらりした後、「ひがし藤とし」の建物内に生える松やお座敷などを拝見し、カウンターで一献。裸足厳禁! 浴衣で参加もいいですね。食事を済ませていらしてください。



奥村久美子(おくむらくみこ)
1973年生まれ。奥村設計室代表。金沢工業大学工学部建築学科卒。山岸建築設計事務所を経て、2003年に奥村設計室開設。小さい頃から花に親しみ、建築設計に繋がる店舗の室礼や花の仕事も携わる。

夏休みの特別献立



豆月

絵本に出てくる豆スープ

絵本に登場するスープをイメージした特製スープを会期中限定で日替わりでお出しします。

7/28(金) スウェーデンの絵本『世界のむかし話』から「ぐいスープ」

7/29(土) モーリス・センダックの絵本『チキンスープ・ライスいり12のつきのほん』から「はちがつ」

7/30(日) アメリカの絵本『はじめてのやさいスープ』から「やさいスープ」



Nonstop Coffee
コールドブリュエ

喫茶グライダー スイーツ盛合わせ

東ドイツのカルターフント、ロシア風チーズケーキ、ティーツーダゼリーの盛り合わせ

ちいちゃんのお魚惣菜 波の綾
町家おにぎり



INSPICE
帰ってからも楽しめる
チャイセット

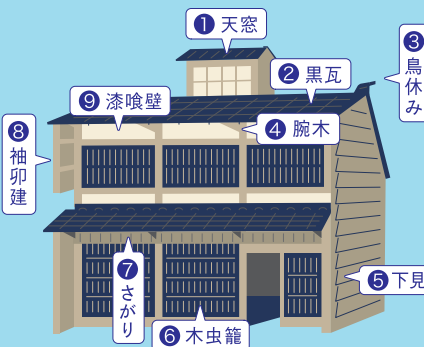
通常2010円のところ
1500円の特別価格で提供



ギャラリー&カフェ 椋
桃のクラブティ

そでうだつうりふたつそれふたつ

金澤町家



- 1 天窓 ……明かり取りや風を通すための窓。
- 2 黒瓦 ……黒い釉薬をかけて焼いた瓦。ツヤツヤ。
- 3 鳥休み ……屋根の上の飾り瓦。ちょんまげ型のかわいいやつ。
- 4 腕木 ……深い軒(屋根のてっぺり)を支えています。
- 5 下見板 ……雨が染みないように板を重ねて。古くなったら板だけお取替え。
- 6 木虫籠 ……外から見えず中から丸見え。不思議な戸。
- 7 さがり ……雨風や日差しから建物を守る。
- 8 袖卯建 ……隣の家との区切り壁。火事時の盾。
- 9 漆喰壁 ……火に強い。白いやつと黒いやつ。

町家早口言葉

このmapのあちこちにあるので挑戦してみてください!